

ウェブベルマーク運動 概要資料

ウェブベルマーク運動の概要

東北の被災校支援に特化して、進化した、新しいベルマーク運動（2013年9月スタート）

全国多くの小中学校のPTAが活動が続いているベルマーク運動のブランド力、マネタイズとロジスティクスのインフラを活用した、新しいデジタルのベルマーク運動です。

ECサイトのアフィリエイトを活用し、成果金をベルマーク財団に助成することで、ユーザーの自己負担なく、継続的な被災校支援を実現します。

*2015年12月、学校指定機能を追加しました。東北支援にとどまらず、日本全国の学校を指定できるので、事実上、ベルマーク運動のウェブ版になったと言えます。支援金は、ユーザーの指定する学校のベルマーク預金に折半します。

ベルマーク運動のインフラ

マネタイズ：全国の学校ごとにベルマーク預金口座を管理し、マークを現金化しています。学校ごとのマークの集票点数に応じて、預金を積み立てます。

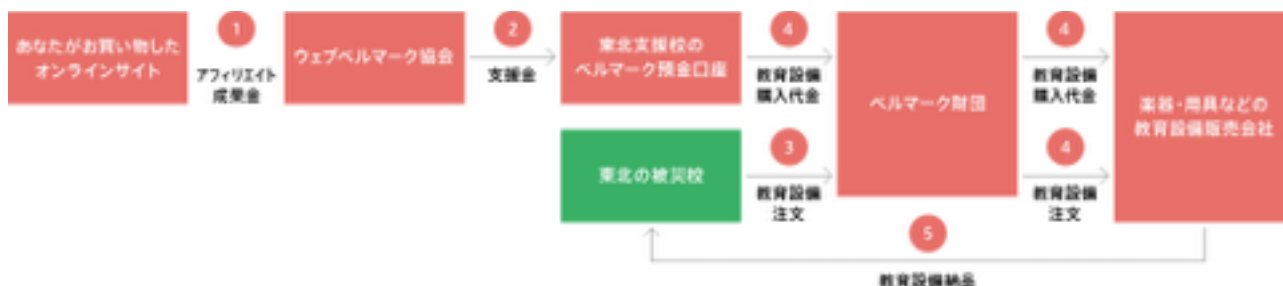
ロジスティクス：学校からの注文に対応し、教育設備品の発注、精算、配送をワンストップで実現しています。

すなわち、ベルマーク運動のインフラを活用することで、支援金の流れに無駄がなく、子どもの教育のためだけに使用が限定され、被災各校のニーズに合わせた支援、被災3県にまたがる広範囲の被災校へ平等な支援が可能となります。

ベルマーク財団の被災校支援

支援の対象校と内容は、学校の被災、復興状況に詳しい3県の小学校長会、中学校長会の全面的な協力を得て決めています。教育備品や教材の寄贈、クラブ活動や校外学習に必要な生徒移動のためのバス費用として、活用されています。

ウェブベルマーク運動 支援金の流れ



ベルマーク財団の被災校支援の例



飯館村立飯館中学校
電子ピアノ・キーボード



川内村立川内小学校
コロナ石油ストーブ



富岡町立富岡第一・富岡第二中学校
ポータブルPAシステム



檜葉町立檜葉南・檜葉北小学校
ドッジビー・フォームロケット



陸前高田市立気仙中学校
移動バス代



ベルマーク財団 2015年度支援対象校
岩手・宮城・福島 158校（小中学校）

各県の校長会と協議し、支援対象校を選定。
1校あたり20万円。支援内容は、各学校が
自由に選ぶことができます。

黄色マーカーの学校は、仮設校舎や企業・他
校に間借りをして、運営している学校です。

組織概要

組織名称

一般社団法人ウェブベルマーク協会

設立

2013年8月1日

ウェブベルマーク運動開始日

2013年9月17日 PC版リリース

2013年10月7日 スマートフォン版リリース

2015年 3月2日 クリック募金スタート

2015年12月9日 学校指定機能スタート

役員

理事長	小島敏郎	青山学院大学国際経済学部教授
常務理事	今宿裕昭	博報堂
理事	中島泰	ベルマーク教育助成財団
	小菅幸一	ベルマーク教育助成財団
	鈴木健	朝日新聞社
	神谷岳志	朝日新聞社
	岡康道	タグポート
	加藤建吾	タグポート2
	東末吉史	博報堂DYメディアパートナーズ
監事	伊藤晶	公認会計士

事務局

東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー（株式会社博報堂内）

03-6441-6262 URL：<https://www.webbellmark.jp/>

協会の活動期間

運動開始から、5年間（2018年8月末）

ウェブベルマーク運動そのものは、ベルマーク財団に引き継ぎ予定

＊全国の小中学校等を対象にベルマーク運動を実施している公益財団法人ベルマーク教育助成財団とは、組織の目的が異なる（被災地支援に特化している）ため、別法人格を設立。ただし、非営利型の一般社団法人として運営。

資料 既存のベルマーク運動について

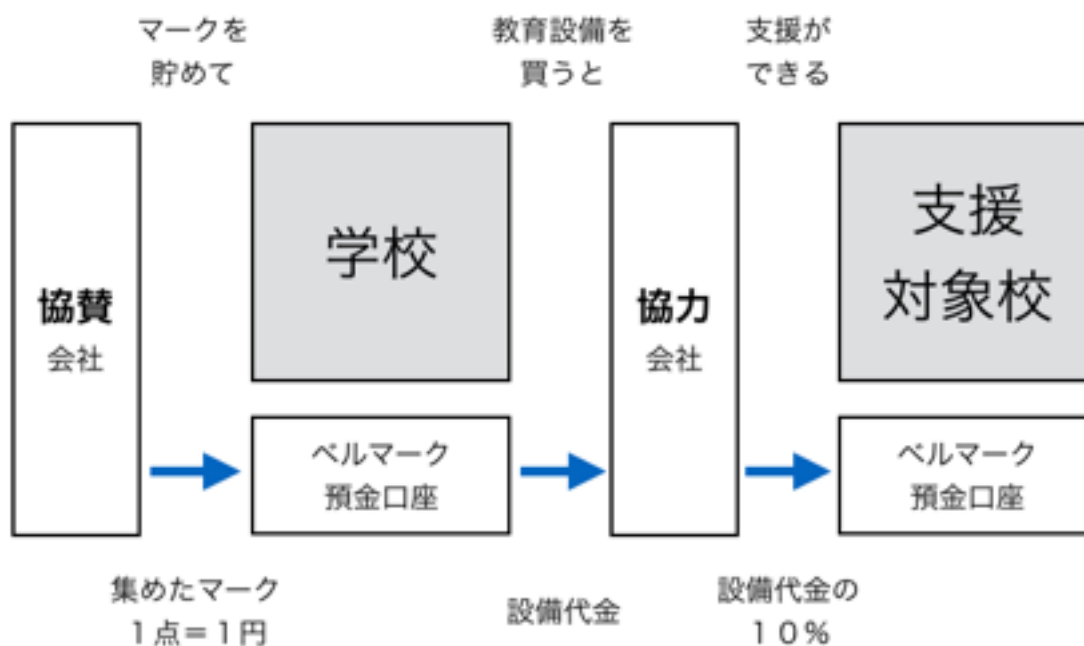
「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」。
ベルマーク運動は、そんな願いをこめて1960年に始まりました。PTAなどのボランティアで生み出された資金（ベルマーク預金）で学校の設備や教材をそろえ、さらに国の内外でハンディを背負いながら学んでいる子どもたちに援助の手を差し伸べます。マーク集めから始まるだけでも気軽に参加できるボランティアです。

2014年度 ベルマーク運動の状況

参加団体	27,812団体（小学校、中学校、高校、幼稚園・保育園、大学、公民館等）
	小学校14,689校（参加率：70.4%）中学校6,528（61.9%）
マーク集票点数	508,514,234点（円）

ベルマーク運動の仕組み

1. ベルマークの付いた商品を買う
2. 学校でマークを集めて、ベルマーク財団に送り、お金に変える
3. 貯めたお金で、必要な教育設備を買う
4. 買ったお金の10%が、へき地など支援対象校への支援金になる



協賛会社 参加費用（マーク点数は除く）

- ・年間固定費
分担金（共同のPR費用）=225万円（消費税別）
寄付金=入会3年間は年30万円/4年目から10万円
ベルマーク整理袋（会社別）の製作・発送費=約30万円（消費税別）
- ・参加時保証金
脱退時に返却=350万円

協賛サイト（2016年5月現在）

【パートナー協賛】

内田洋行

ウチダス・インターネットショップ

エプソン販売

エプソンダイレクトショップ

キヤノンマーケティングジャパン

キヤノンオンラインショップ

株式会社クレハ

クレライフ（楽天市場店）

テレビ朝日

ロッピングライフ

朝日新聞社

朝日新聞購読

【一般協賛】

株式会社シマンテック

大正製薬ダイレクト

LINE

LOHACO（ロハコ）

【支援金協力】

セブンネットショッピング

西武・そごうのe.デパート

ロフトオンライン

イトーヨーカドー ネット通販

デル・オンラインストア

ニッセンオンライン

ベルメゾンネット

【集客協力協賛】

楽天

楽天市場

楽天トラベル

楽天ブックス

楽天GORA

楽天オークション

楽天CARD

楽天デリバリー

楽天ネットスーパー

楽天MART

楽天レシピ

楽天中古車買取査定市場

楽天ブロードバンド

楽天スーパーWiFi

楽天SOLAR

楽天kobo

楽天リサーチ

ヤフー

ヤフオク！

Yahoo!ショッピング

Yahoo!トラベル

復興デパートメント

リクルート

じゃらんnet

ホットペッパーグルメ

ホットペッパービューティー

ポンパレ

ケイコとマナブ.net

フロム・エーナビ

リクナビ派遣

はたらいく

タウンワーク

とらばーゆ